

キタムラサキウニ

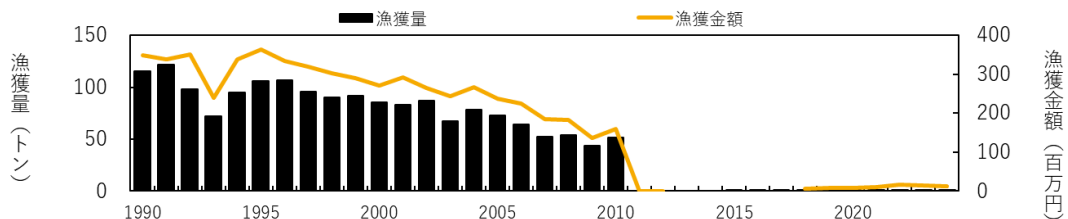
1 生態

- ・相模湾以北の太平洋岸海域と対馬以北の日本海岸海域の沿岸岩礁域に生息します。
- ・採捕制限の殻径35mmを超えるには、1～2年かかります。成熟殻径は40～45mmで産卵期は7～10月です。寿命は、25歳程度と考えられます。
- ・主に海藻類を食べます。



2 漁業に関する情報

- ・素潜り等の潜水で漁獲されています。
- ・2024年（令和6年）の漁獲量は0.8トン、金額は13百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛や国による出荷制限で水揚げはありませんでしたが、2015年（平成27年）7月から操業が再開されています。
- ・県内主産地であるいわき地区では、可食部をホッキガイの貝殻に盛り付けた「貝焼き」に加工して出荷されます。加工品の単価は、色や盛り付け等により変動しますが、殻付きのおよそ2倍になります。



漁獲量と漁獲金額の推移 * 2013～2017年まで相対取引のため金額データ無

3 資源の状態

- ・資源水準：不明 資源の動向：不明
- ・漁業者が1日あたりの漁獲量を制限していることから資源状態は不明ですが、一部の地先で著しく減少しています。

4 資源管理の取組み

- ・多くの地先で1人1日あたりの漁獲重量を自主規制しています。
- ・一部の地先で移植や駆除等により密度管理を行っています。